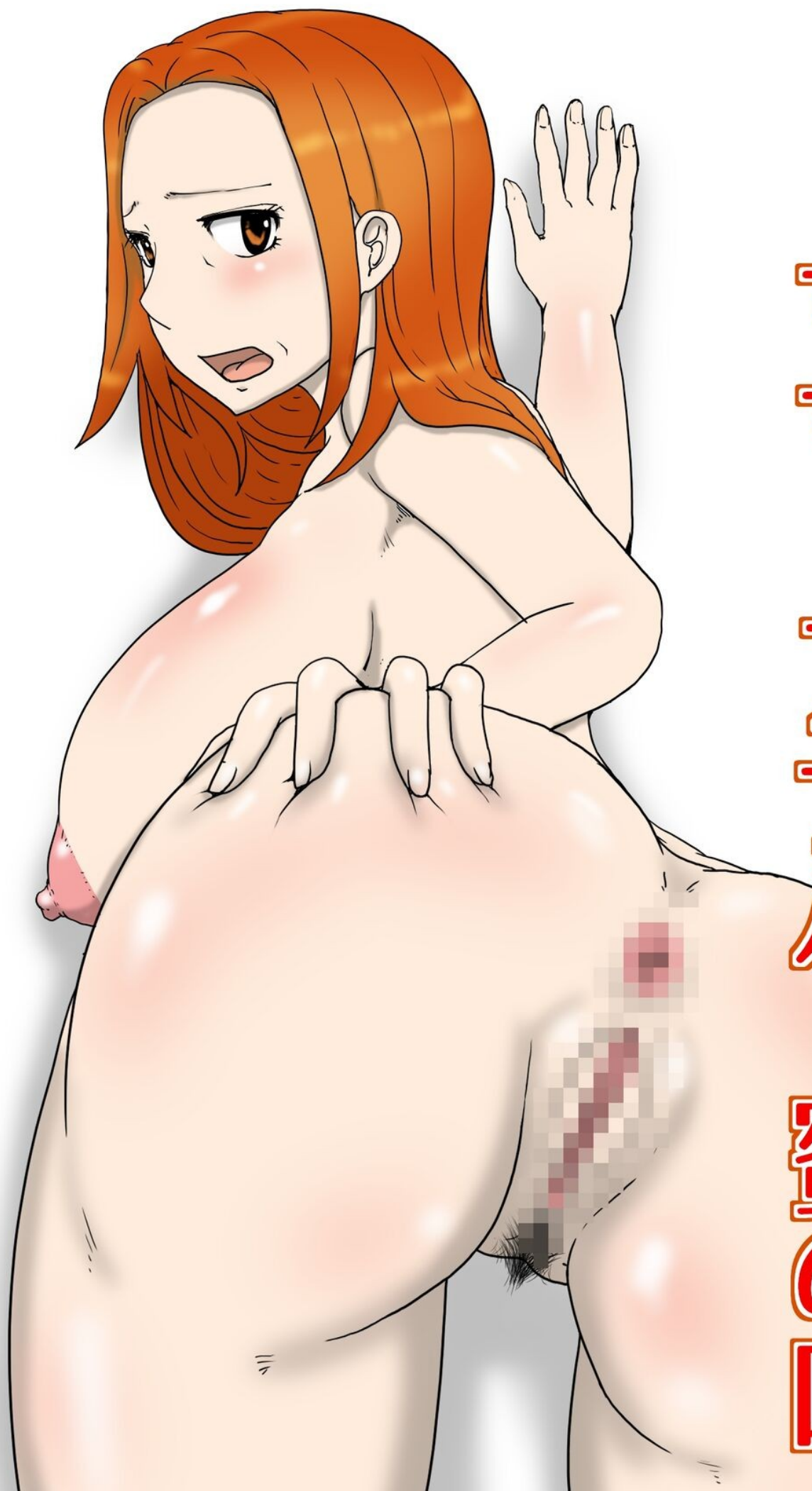
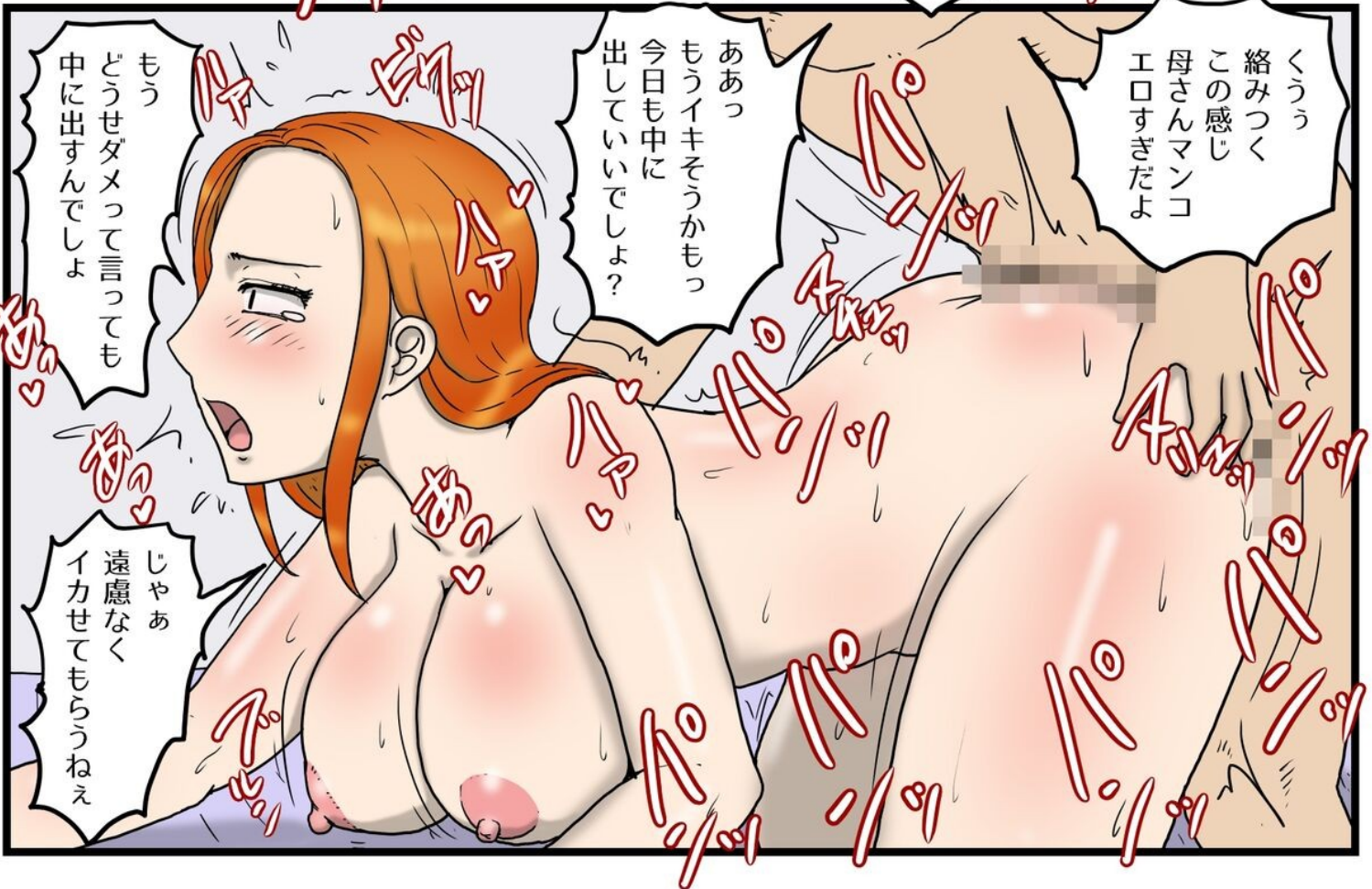


俺のオナホは
ママのオナホは
お母さんは
蜜の味
3





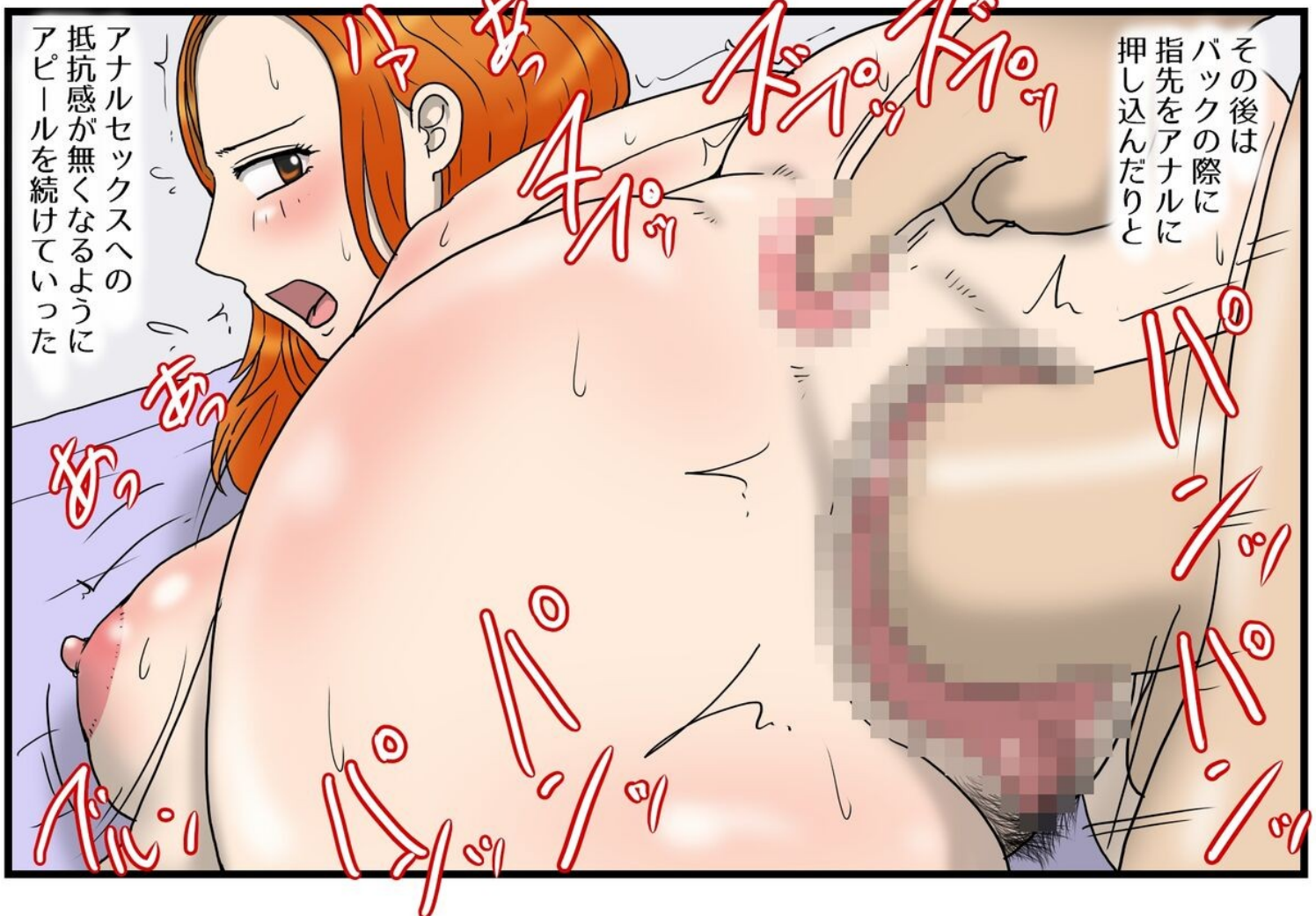
こらっ
本当に
やめてっ

えー
少しさわる
ぐらいなら
いいでしょ？

だめよー
おしりの穴なんて
不潔だし
へんなことに
使っちゃだめだからね

そういわれると
なおさら責めたく
なるわあ





母が俺のアナル責めに
慣れ始めたところ
ついにチャンスが
訪れた

母が生理になったのだ

ごめん今日は
口で我慢してね

母が生理のときは
口でもらうだけだったが、
この機会になんとか
アナルセックスに
持ち込めないかと考えた。

じゃあさ
一緒にお風呂入ろうよ
タンポン入れれば
大丈夫なんでしょ？

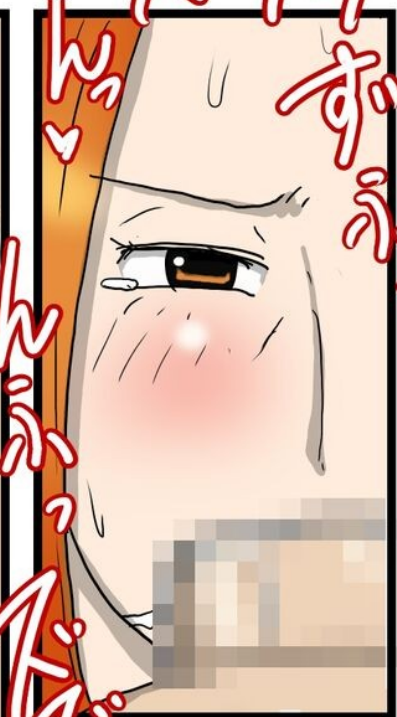
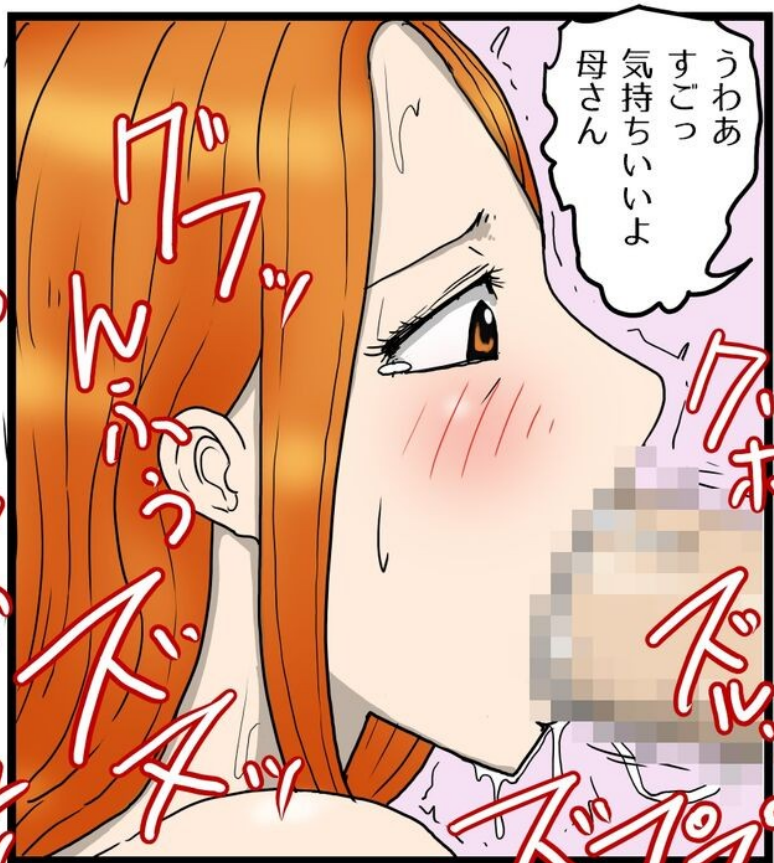
え？
一緒にお風呂？
かわいいところ
あるじゃない
洗いあつことか
したいの？

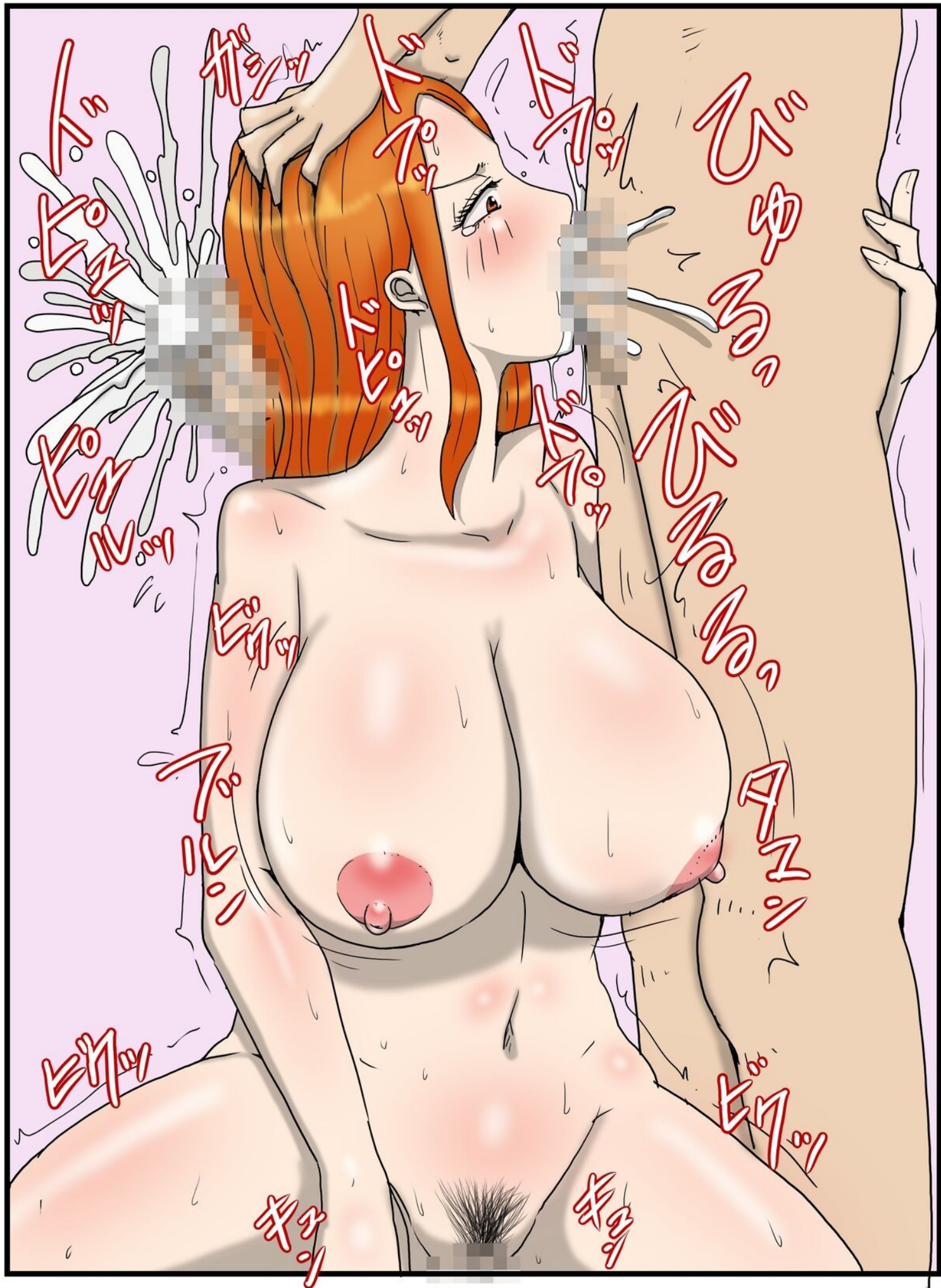
え？まあ
そんな感じだよ

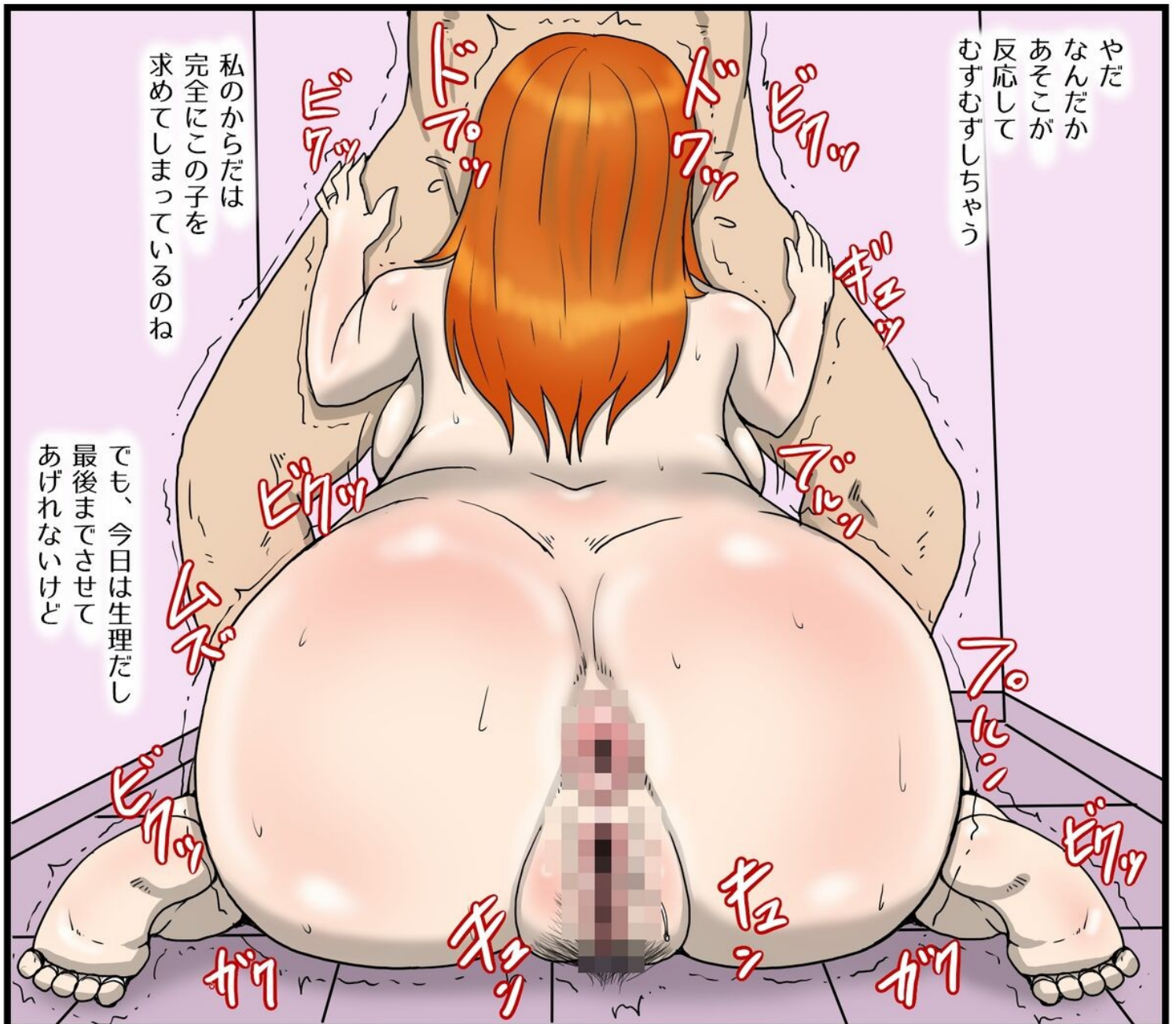
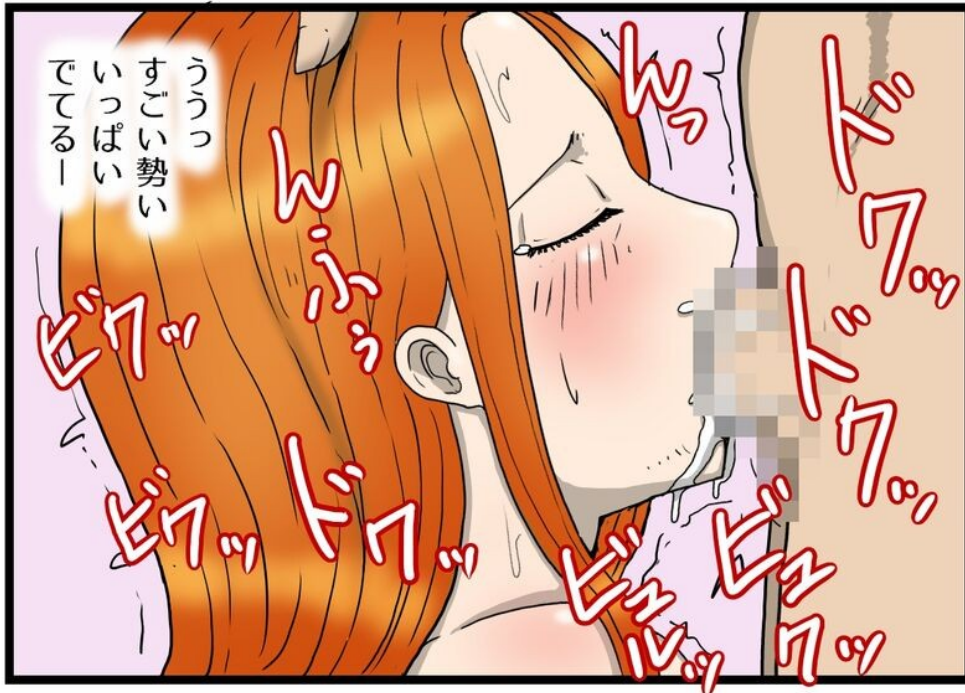
ねえ...

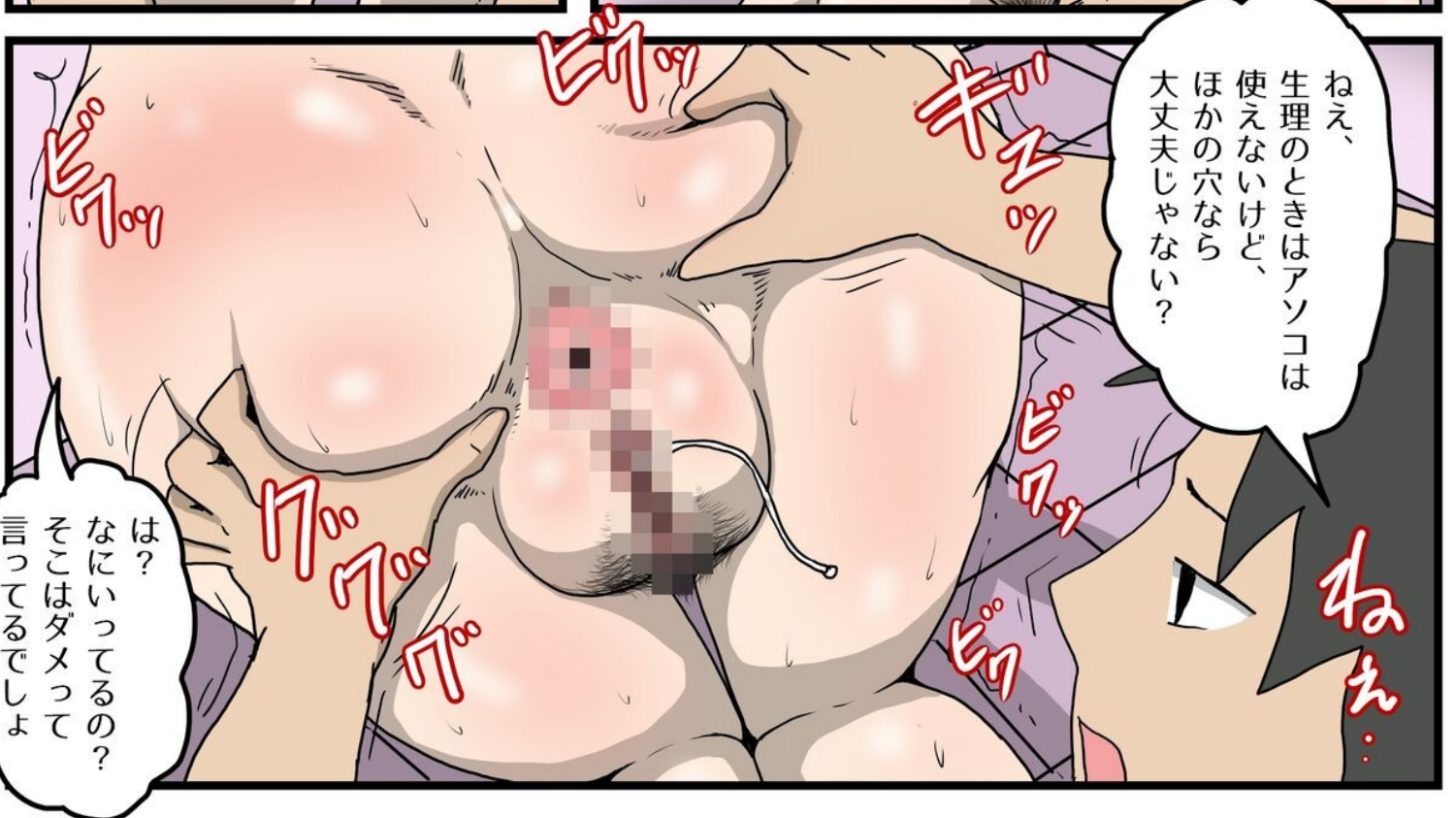
フムム

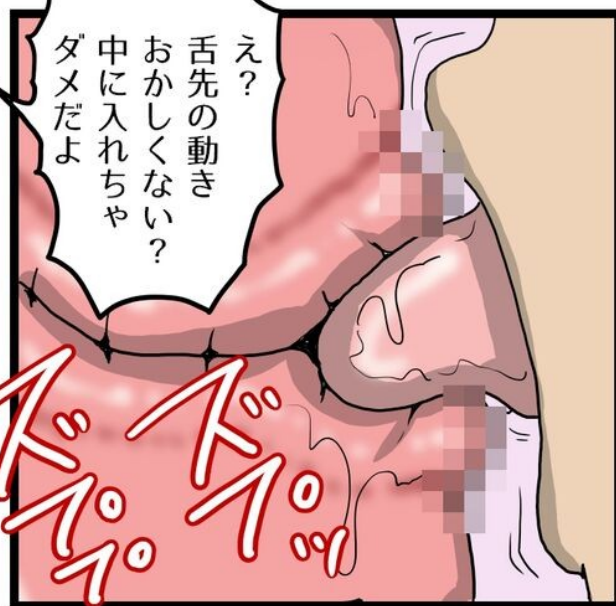
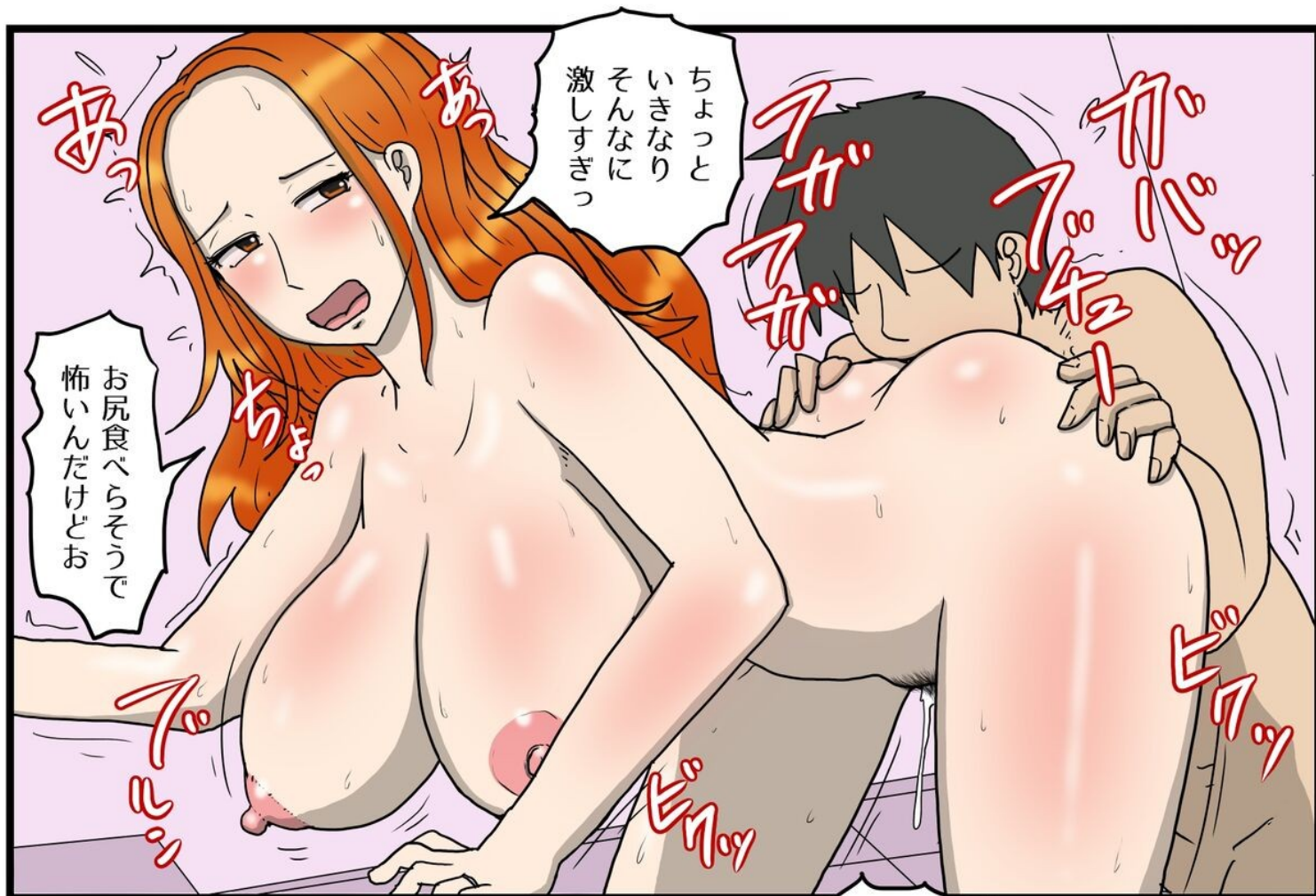
ムムム

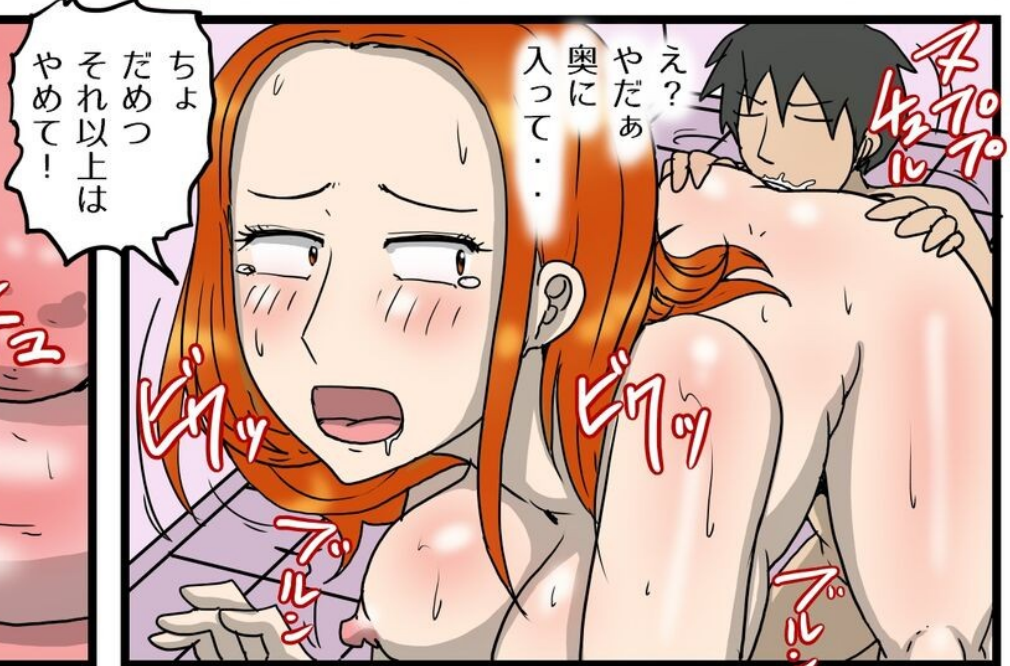




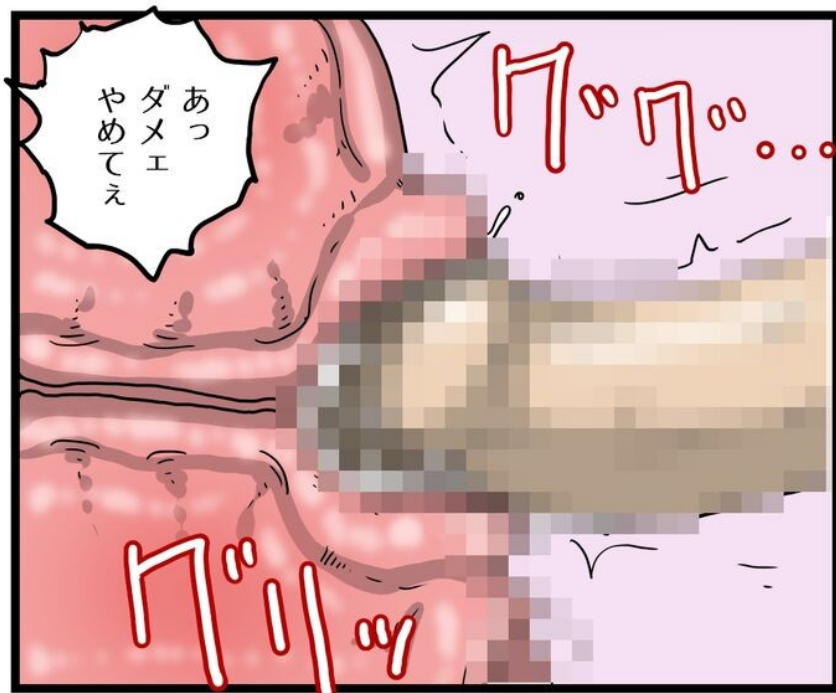
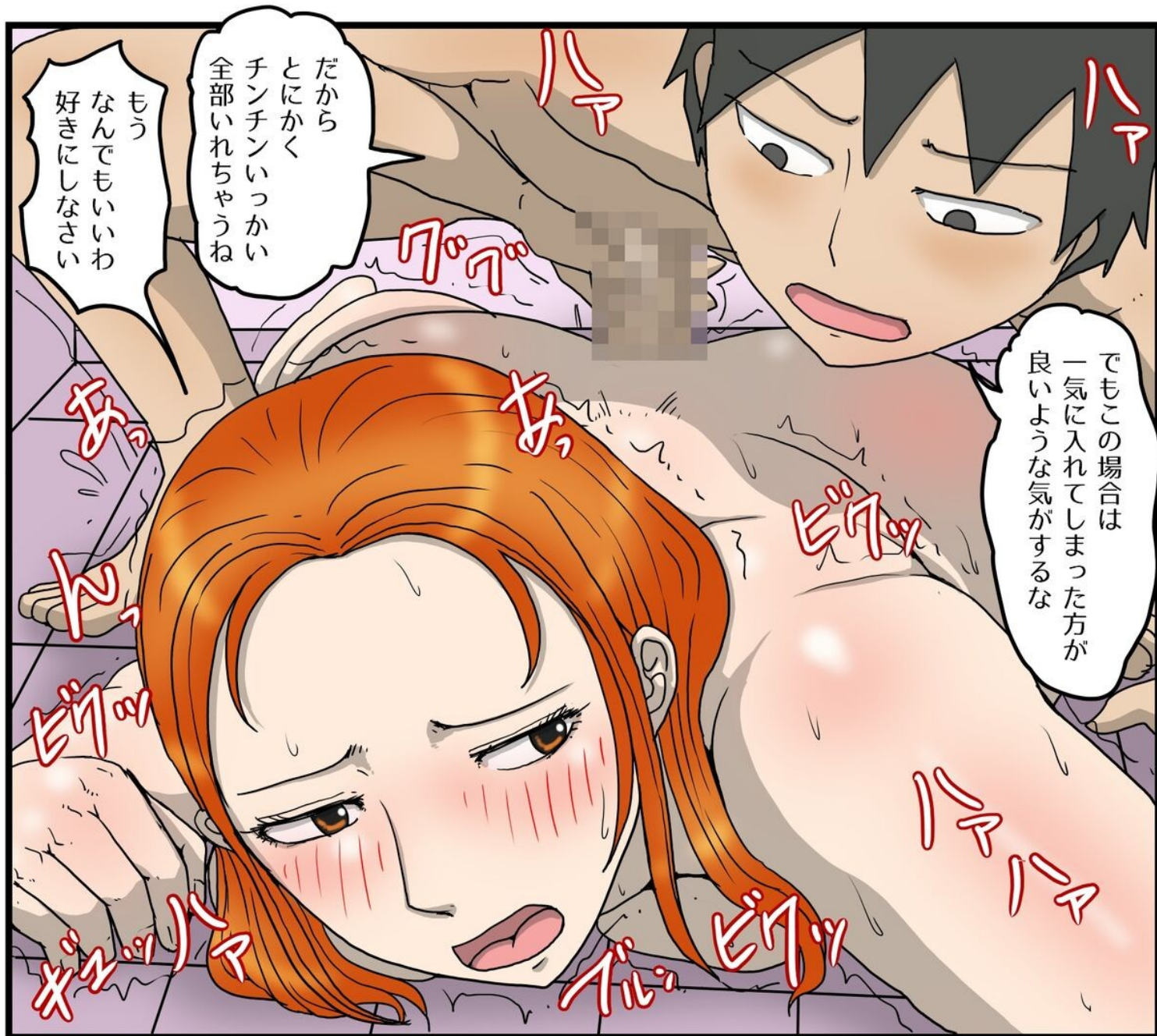


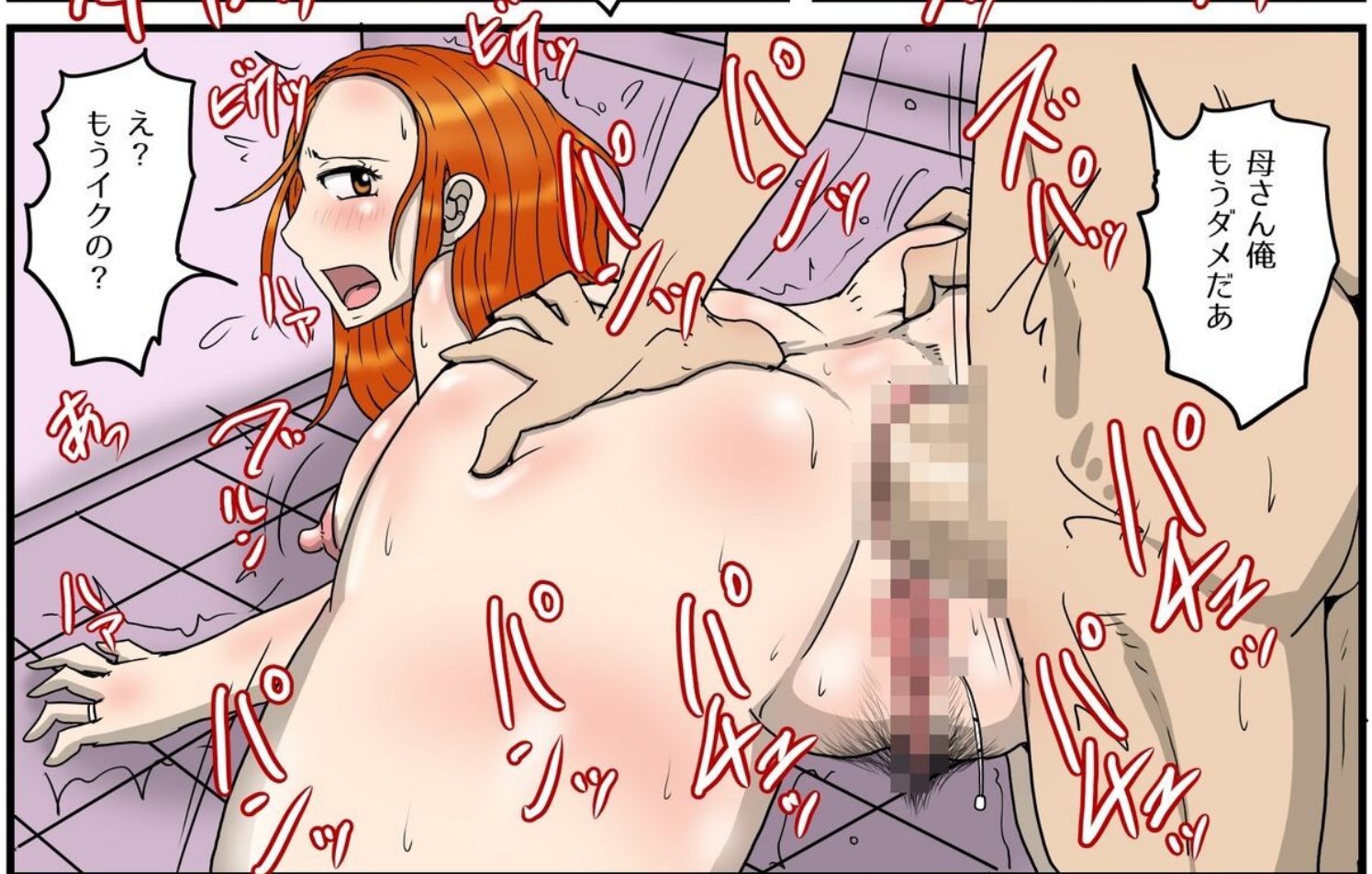


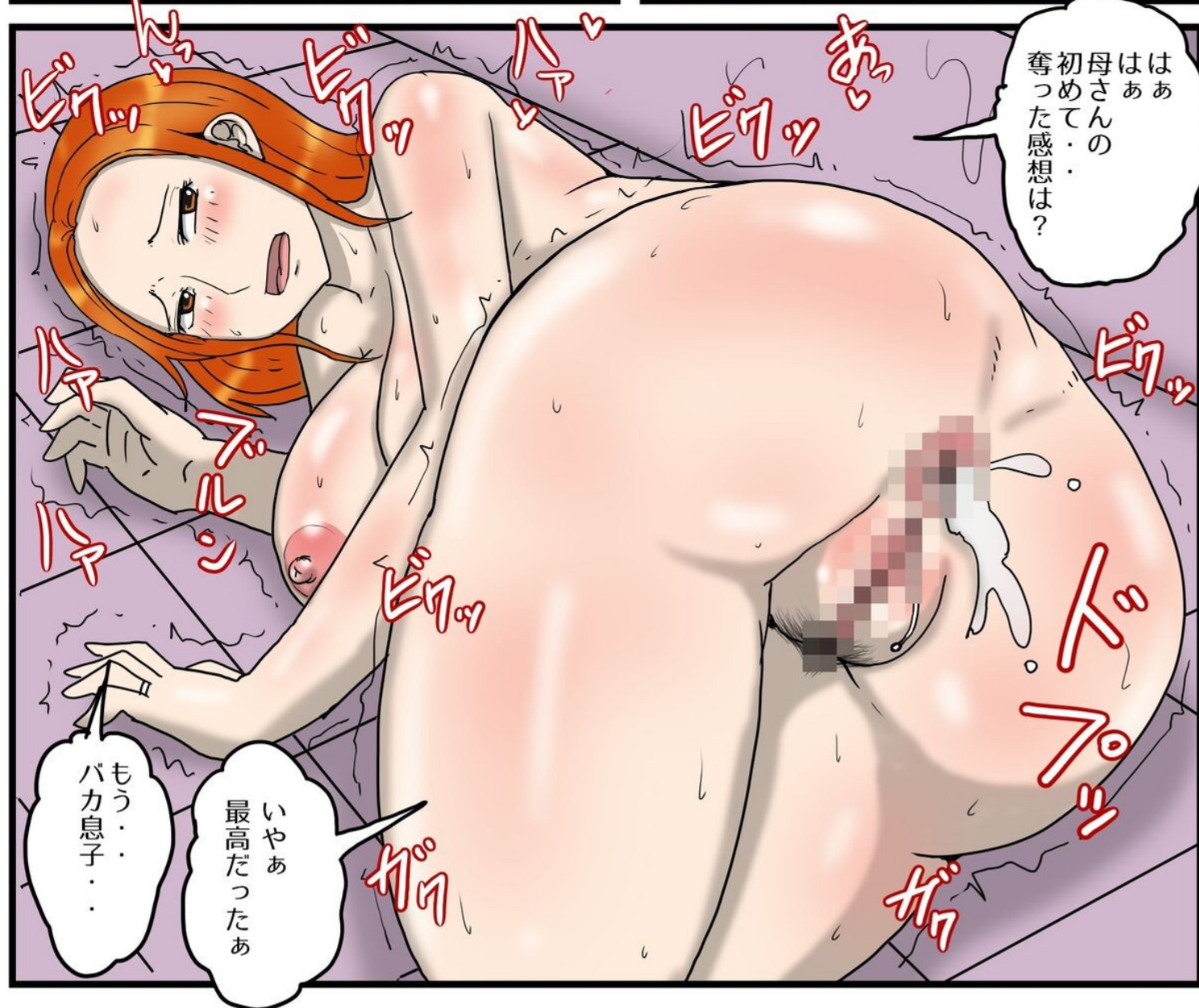














初めての母アナルは
最高に気持ちよかった
射精したばかりなのに
すぐに回復した俺と母は
場所を寝室に移して
2回戦になだれ込んだ

ふろあがりの
ほてった体の
母アナルは
ほどよくほぐれていて
最初よりすんなりと
俺を受け入れてくれた

やっぱり
こわいよ

ゆっくり
入れてね

大丈夫
まかせて



なにより、
母親のアナルで、
セックスしている
こと自体が
背徳的で興奮した

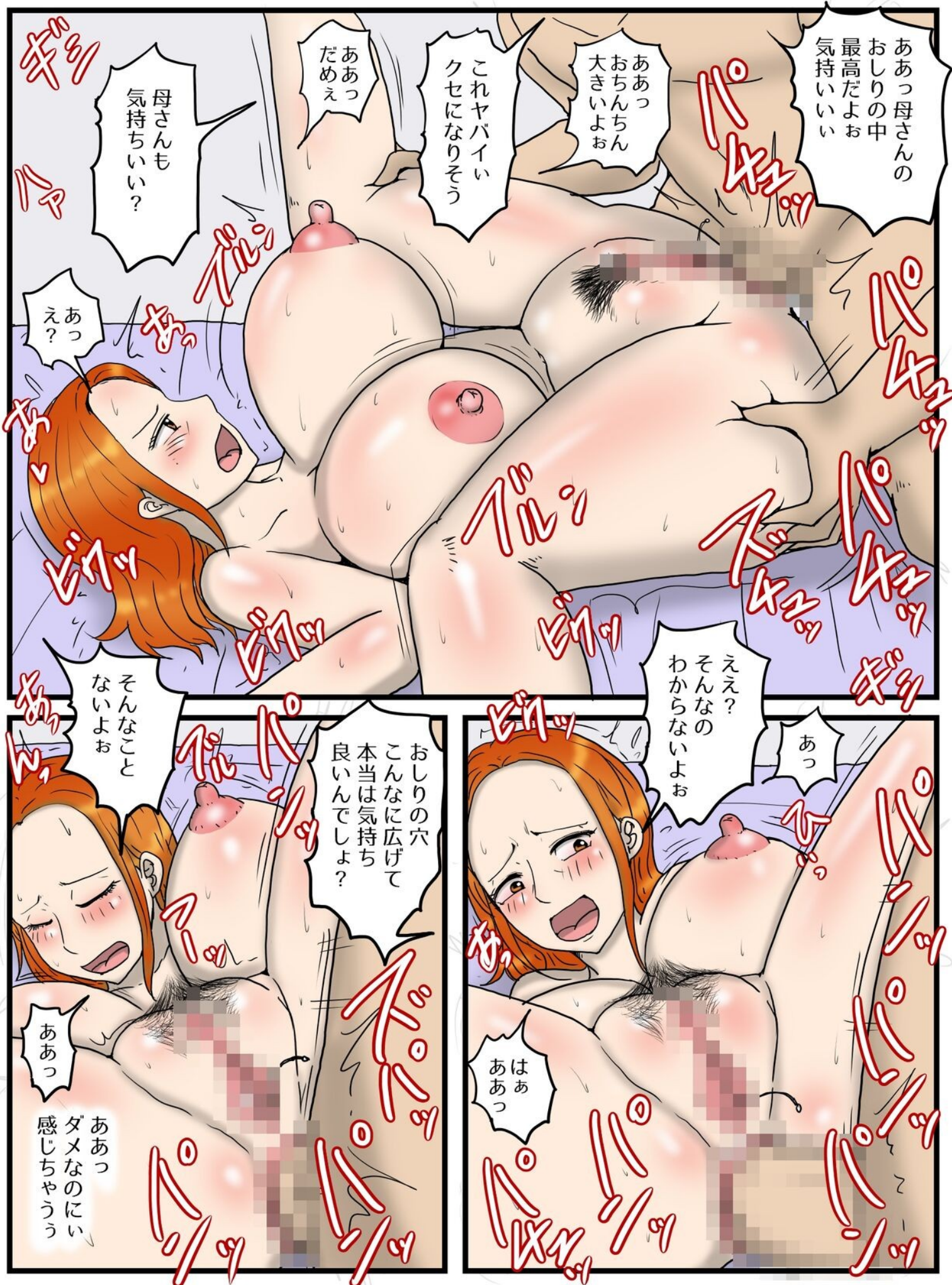
いやあ
入って
くるう

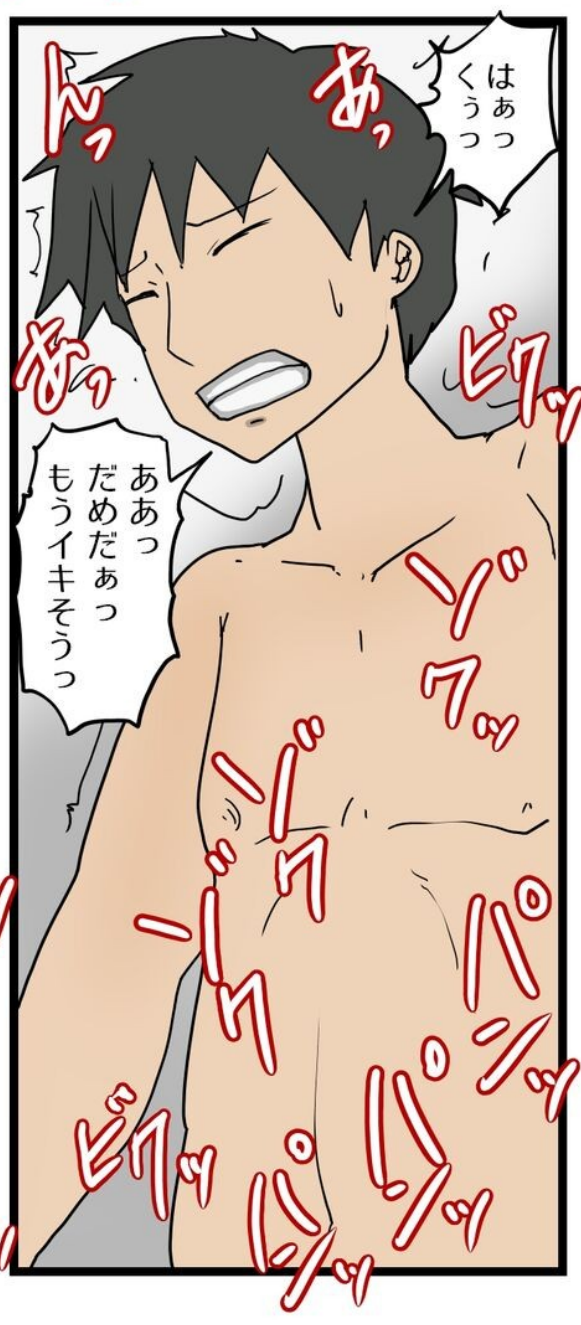
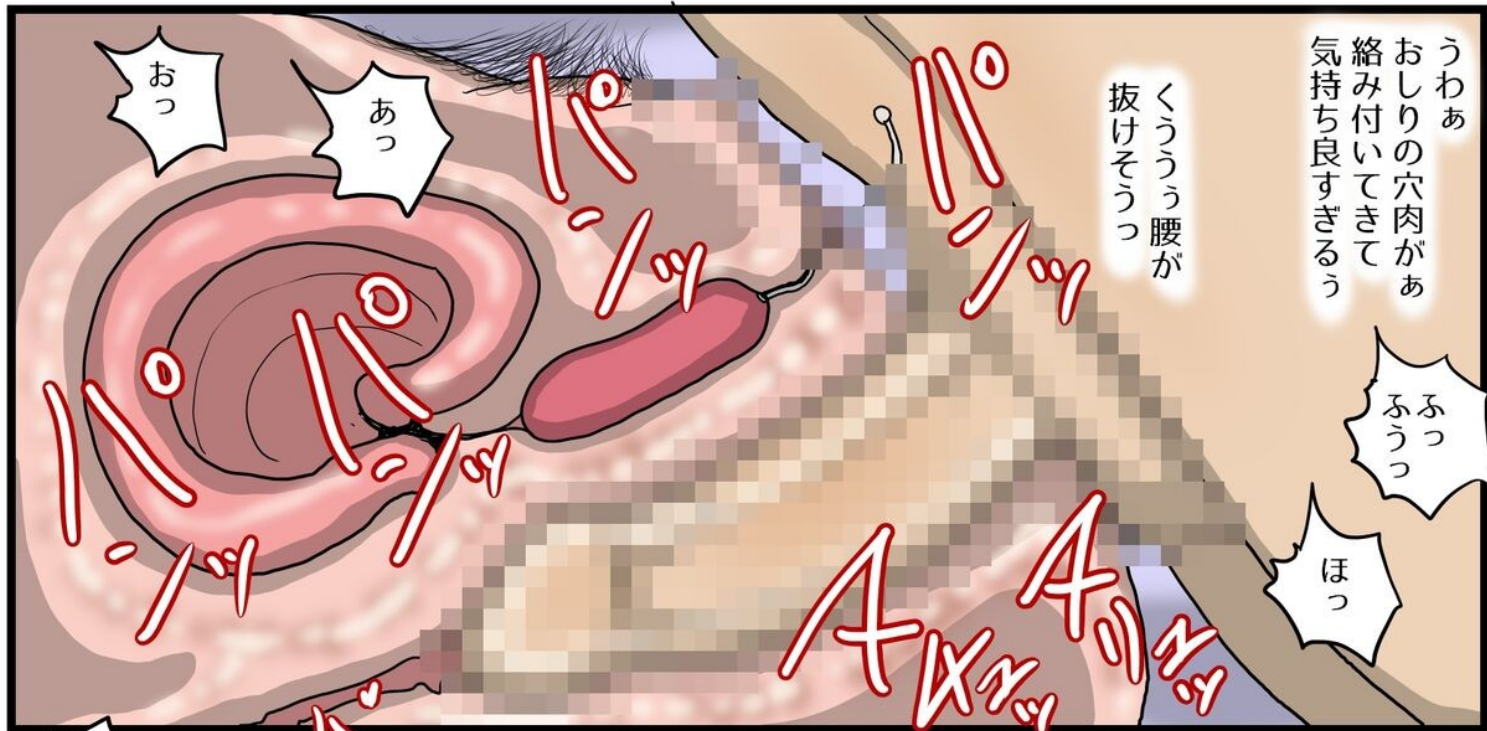
お母さんも
まんざらでも
ないようで
アナルでも
しっかりと
感じている
ようだった



ローションをたっぷりつけ
出し入れすると
肉穴の締め付けが
気持ち良過ぎて
すぐにイキそうになった

くう
気持ち
いい





あぁっ
イクよお
母さんの
おしりに
いっぱい
出すからねっ

あぁっ
だめえ
おしりで
感じちゃ
ダメなのにい
どうして
こんなに
気持ちいいの？

母さんっ
出すよお

はぁあ
きてえ
いっぱい
出してえ

